



〈国際医療福祉大〉
中野 樹さん

私は、体験実習の際に初めて議会定例会を傍聴させて頂きました。大学での医療・福祉の勉強をしていることもあり、質問事項の福祉について深い関心を持ちました。高齢者施策や子育て支援等、幅広い世代に知ってもらいたいと思うような事業が数多くあり、地域のニーズに合わせた福祉を市が中心となって提供しているのだと思いました。日々何気なく過ごしていた大田原市は、今までたくさんの方の時間と労力が作り上げた賜物であり、市長が仰っていた通り「どこでも誰でも幸せを感じる事ができる市」の実現に向けて取り組む市長をはじめとした市の職員の方、議員、市民の方々のおかげで今の大田原市があるのだと思いました。

私も、一市民としてこれから大田原市の取り組みに貢献していきたいと思えます。



〈国際医療福祉大〉
相馬夏妃さん

私は、体験実習で大田原市役所の福祉事務所にお世話になりました。その体験実習の中で、3月7日の議会定例会に参加をさせてもらい議会を傍聴しました。

大田原市の学校に通っていないながらも議会の傍聴は今回が初めてでした。実際に傍聴してみると大田原市民のために！大田原市がさらに良くなるために！という関係者皆さんのとても積極的な姿があり、情報交換や意見交換を行っていて、私は素晴らしい市にお世話になっているのだなと同時に強く感じました。

それと同時に私にも大田原市のために出来ることは何かないのかなと感じる時間がありました。

最後に議会傍聴を通じて、大田原市の為に多くの人々が多様な面から支え合っているということを知ることができ、とても良い機会になりました。今後



〈国際医療福祉大〉
松本悠汰さん

市長及び市執行部の方々、議員の皆さまのご活躍を期待しております。

初めて議会を傍聴させて頂いたのですが、熱意が伝わる良いものでした。一般質問は仮に私が市民だとしたら知りたいと思うであろうことを的確に指摘しており、それに対する回答も数値を利用した納得できるものでした。市民が知りたい情報を開示していることは市の運営の清廉さを感じさせ、同時に議会そのものへの熱意も伝わってきて感動しました。

市議会を傍聴
してみませんか